

夏期休暇期間中も引き続き、 家畜伝染病の防疫対策の 徹底をお願いします!

国外の状況

- ・アジア及びヨーロッパでアフリカ豚熱(ASF)の発生が拡大。
- ・口蹄疫は依然としてアジアで広く発生中。

国内の状況

- ・令和4年1月以降、北関東を中心に、ワクチン接種農場において6件の豚熱(CSF)発生を確認。

夏期休暇期間中においても、アフリカ豚熱、口蹄疫等の越境性動物疾病が我が国に侵入するリスクや、豚熱が飼養豚において発生するリスクが存在していることから、緊張感を緩めることなく、防疫対策にあたることが重要です。

家畜伝染病の防疫対策に万全を期すため、

※不要不急の海外渡航は自粛して下さい。

※衛生管理区域、畜舎内への病原体の侵入防止を徹底して下さい。

- ・必要のない者を衛生管理区域や畜舎に立ち入らせない。
- ・不要な物を持ち込まない。
- ・従業員も含め、衛生管理区域や畜舎に立ち入る場合又は物を持ち込む場合、専用の手袋・靴の着用、手指の消毒、当該物品の消毒等を実施。
- ・野生動物の侵入防止対策として、防護柵、防鳥ネットの設置と定期的な点検及び必要に応じた修繕の実施。

毎日の健康観察を行い、死亡頭羽数の増加等異状を見つけた場合には速やかに家畜保健衛生所に連絡をお願いします。

お問い合わせは山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018